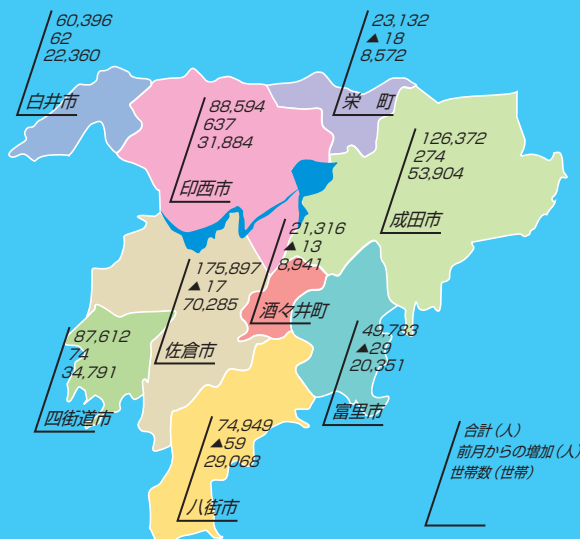


いはば領域

2010年夏号 No.90

印旛郡市の人口



印旛郡市合計708,051人 280,156世帯
 (住民基本台帳調・平成22年4月末日現在)
 毎月の人口は、ホームページに掲載しています。

活気あるまちづくりを！はばたけフレッシュマン

平成22年度印旛郡市職員採用共同試験日程

印旛郡市7市2町の市町職員および一部事務組合の職員採用のための1次試験を下記のとおり行います。

	申込受付開始	申込受付締切	試験日
初級職他	8月2日(月)	8月13日(金)	9月19日(日)
会場：佐倉市立佐倉中学校 (千葉県佐倉市城内町117番地10)			
上級職	※既に受付は終了しています。		7月25日(日)

○採用試験参加市町等・職種・採用予定人員・受験資格などの試験案内と申込書・受験票は採用予定のある市町等の職員採用試験担当課または、ホームページより入手してください。

配付・掲載は7月10日前後を予定しています。

※申込書は、必ず受験する市町等へ提出してください。

重複受験は、失格となりますので1団体提出を守ってください。

今年で52回目となる「水道週間」のスローガンは

水道に 寄せる**信頼** 飲む**安心**

水道週間 6/1～6/7、水の週間 8/1～8/7

多くの方々が飲み水の安全性に不安感を抱いているようですが、不安の理由としてあげられている塩素やトリハロメタンなどは国の法律（水道法）により厳しい水質基準が定められています。この水質基準ですが、法令で基準値が定められ、検査が義務付けられている項目です。

人の健康に対する悪影響を生じさせないこと、色、濁度、臭気など生活利用上支障をきたさないことなど、人の健康確保や生活利用上の要請から基準値が設定されました。

皆様が飲み水として利用している水道水は、全ての項目で水質基準を十分に満足しており、水質の管理につきましても、安心してご利用いただけるよう24時間365日休まず管理しており、安全で良質な水道水が提供されています。

水は限りある資源です。
普段から水の大切さを心がけ、
節水にご協力をお願いします。

水道週間 横断幕・立看板の写真（平成22年度実施分）



富里市役所敷地内



印西市役所ロビー



成田市役所ロビー

水道事業体では給水サービスを向上させるため、様々な課題に取り組んでいます。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

自然あふれた環境にある

軽費老人ホーム“よしきり”

よしきりの
紹介



佐倉市にある“ふるさと広場”のチューリップ見学①や印西市にある用品専門店②でショッピングなど、郊外行事があります。



ホームと捷水路の間に整備された「八千代印旛栄自転車道」で、散歩が楽しめます。西印旛沼へ向かうと、県立双子公園③があります。ここにはナウマン象の親子の像があり、公園のシンボルとなっています。



“よしきり”は、北印旛沼と西印旛沼を結ぶ捷水路④のほとりにある軽費老人ホームです。



緑と水辺に囲まれ、自然あふれた環境にある“よしきり”で四季の彩りを感じながら暮らしてみませんか！！

入居資格者について………

- ・心身ともに健康な 60 歳以上、また夫婦の場合は、どちらかが 60 歳以上の方。
- ・自分の身の回りのことができ、日常生活が過ごせる方。
- ・家庭環境や住宅事情などにより、居宅での生活が不安な方。
- ・身元保証人が原則として印旛郡市内に居住している方。
- ・原則として、印旛郡市内（成田市・佐倉市・四街道市・八街市・印西市・白井市・富里市・酒々井町・栄町）に居住する方となります。（区域外の方はご相談）。

利用料金について………

月額料金は、入居者本人の前年における年収に応じて異なります。
 なお、冬季（11月から翌年3月までの5ヶ月間）は暖房費が加算されます。
 また、居室での光熱費は自己負担となります。
 詳細はお問い合わせください。

軽費老人ホームよしきり ☎ 0476 - 98 - 0281

安心して救急医療を受診するために

救急医療の現状

全国的に医師不足が、社会問題となっています。

休日や夜間に、二次救急や三次救急を担う病院の救急外来に患者さんが集中し、その病院に勤務する医師からは、限界との声も聞こえてきます。

このままでは、住民の皆さんに適切な救急医療を提供することができなくなる恐れがあります。

救急医療を受診の際のお願い

救急医療は、あくまで、緊急事態に備えるためのもので、限られた医療スタッフ（最小限）で運営されています。

通常の診療時間内のほうが、検査を含めた診療体制が整っています。

比較的症状の軽い方は休日応急診療所や当番医などをご利用ください。



印旛郡市では、内科・外科の救急に対応できるよう、印旛市郡医師会の協力で医療機関が当番を組み、24時間救急診療に当たっています。

なるべく医療機関の通常の診療時間内に受診しましょう！



初期診療医療機関で受診され、入院や手術の必要があると認められる場合は、直ちに二次、三次救急医療機関と連携して診療してもらえますので、ご安心ください。